2025 年 12 月 25 日 一部改正 2025 年 7 月 30 日 技術委員会 審議 2025 年 12 月 19 日 国土交通大臣 認可

船首隔壁弁に係る統一解釈

改正対象

鋼船規則 D 編 鋼船規則検査要領 D 編

改正理由

2024年に発効した SOLAS 条約 II-1章第 12.6.2 規則改正により、船首隔壁弁に乾舷 甲板の上方からの遠隔による操作機能が要求され、また当該弁の遠隔操作システム に障害が発生した場合、自動的に閉じるものとするか、又は乾舷甲板の上方から手動にて閉じることのできるものとしなければならない旨が規定された。本会はこれを既に本会規則に取入れている。

フェイルクローズ機構が要求される遠隔操作弁には機械駆動式だけでなく手動による操作も含まれることを明確にするため、IACS 統一解釈 SC306 が発行された。 2025 年 6 月の IMO 第 110 回海上安全委員会(MSC 110)で本解釈が承認、MSC.1/Circ.1692 として発行されたことから、これに基づき、関連規定を改める。

加えて、総トン数 500 トン未満の船舶の遠隔操作弁に関し、国土交通省の所管する船舶区画規程と整合するべく、関連規定を改める。

改正内容

主な改正内容は次の通り。

- (1) 鋼船規則検査要領 D 編及び旅客船規則検査要領において, 遠隔操作弁が手動式 又は機械駆動式のいずれの場合においても, フェイルクローズ機構が要求され る旨を規定する。
- (2) 鋼船規則 D 編及び旅客船規則検査要領において,総トン数 500 トン未満の貨物船(外国籍船舶にあっては,これに加えて国際航海に従事しない船舶)には同編 13.2.5-2 に規定される遠隔操作弁に代えて,参酌規定が適用される旨を規定する。

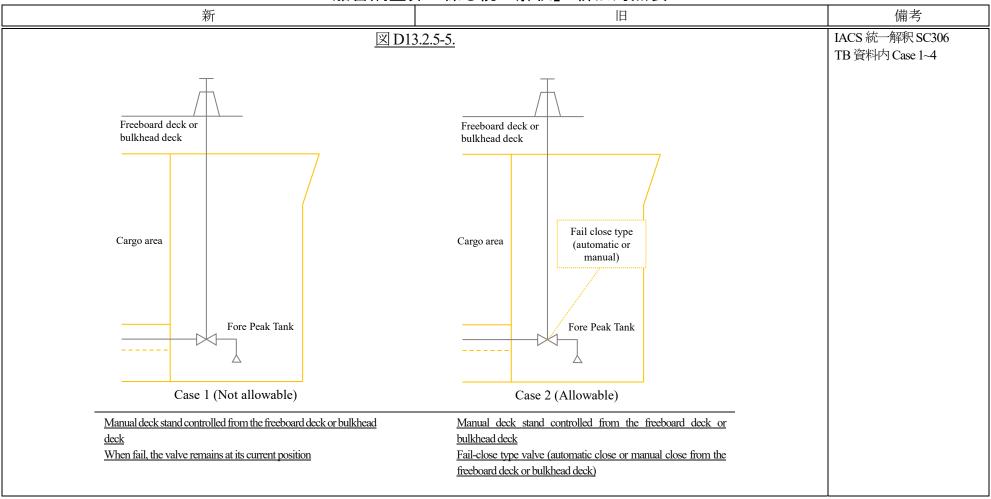
施行及び適用

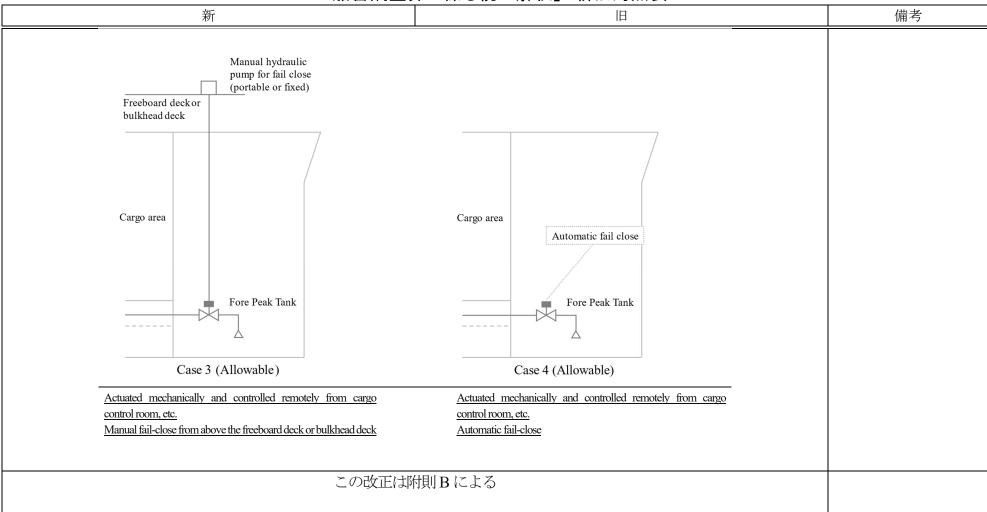
改正内容(1)は,2026年1月1日以降に建造契約が行われる船舶に適用 改正内容(2)は,2026年1月1日から施行

ID:DX24-27

新	旧	備考
鋼船規則 D 編 機関	鋼船規則 D 編 機関	
25章 航路を制限される船舶及び 小型の船舶に施設される機関の特例	25 章 航路を制限される船舶及び 小型の船舶に施設される機関の特例	
25.2 特例の内容	25.2 特例の内容	船舶区画規程第三編第一章 第百二条の二及び第四章第
25.2.3 総トン数 500 トン未満の船舶等 -5. 総トン数 500 トン未満の貨物船にあっては、13.2.5-2 で要求される弁に代えて、乾舷甲板の上方から操作し得る適当なねじ締め又はバタフライ弁を取付け、弁室を船首隔壁の船首側に取付けることができる。この弁は、すべての使用状態の下で容易に接近することができ、かつ、その設置場所が貨物区域でない場合には、弁を船首隔壁の後側に取り付けることができる。この弁の遠隔開閉装置は省略して差し支えない。	25.2.3 総トン数 500 トン未満の船舶等 (新規)	第百二条の二及び第四章第百二条の十の二にて、総トン数500トン未満の貨物船は当該規程の適用外とされるため、13.2.5-2.で要求される遠隔操作弁に代わる本会独自要件として要求する。
この改正は除	担IA による	

新	旧	備考
鋼船規則検査要領 D 編 機関	鋼船規則検査要領 D 編 機関	
D13 管艤装	D13 管艤装	
D13.2 配管	D13.2 配管	IACS 統一解釈 SC306
D13.2.5 隔壁弁 -5. 規則 D 編 13.2.5-2.にいう遠隔操作可能な弁は、図 D13.2.5-5.に例示する通り、フェイルクローズ機構を備えることを条件として、手動式又は機械駆動式とすることができる。	D13.2.5 隔壁弁 (新規)	





「船目隔壁井に除る統一解状」 新旧刈煦衣				
新	旧	備考		
附	則A			
	7,4			
1. この改正は、2026年1月1日から施行する。				
1. この改正は、2026年1月1日から施行する。				
17.44	Fil D			
附	則B			
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			
1. この改正は、2026年1月1日(以下、「施行日」と				
2. 施行目前に建造契約*が行われた船舶にあっては、こ	この改正による規定にかかわらず、なお従前の例による。			
* 建造契約とは、最新の IACS Procedural Requirement (PR) No.29 に定義されたものをいう。				
ACCESSION AND INCOME TO COMMUNICATION OF THE PROPERTY OF THE P	(11) 110.25 (5) CARCA OF COURT			
IACS PR No.29	(Rev.0, July 2009)			
英文 (正) 1. The date of "contract for construction" of a vessel is the date on which the contract	仮訳 1. 船舶の「建造契約日」とは、予定所有者と造船所との間で建造契約のサ			
to build the vessel is signed between the prospective owner and the shipbuilder.				
This date and the construction numbers (i.e. hull numbers) of all the vessels				
included in the contract are to be declared to the classification society by the party				
applying for the assignment of class to a newbuilding.				
2. The date of "contract for construction" of a series of vessels, including specified				
optional vessels for which the option is ultimately exercised, is the date on which	よるシリーズ船の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で建造 契約のせんが添わされた日まれる。本Provider Planting of Children			
the contract to build the series is signed between the prospective owner and the shipbuilder.	契約のサインが交わされた日をいう。本 Procedural Requirement の適用に おいて、1 つの建造契約書に基づく船舶が同一の承認図面によって建造			
For the purpose of this Procedural Requirement, vessels built under a single				
contract for construction are considered a "series of vessels" if they are built to the				
same approved plans for classification purposes. However, vessels within a series	できる。			
may have design alterations from the original design provided:	(1) =型は1水面が10次面は12月2線と、17.1がシナップ			
 such alterations do not affect matters related to classification, or 	(1) 設計変更が船級要件に影響を及ぼさない, 又は、			
(2) If the alterations are subject to classification requirements, these alterations are				
to comply with the classification requirements in effect on the date on which	船所との間で契約された日に有効な船級規則に適合している,又は			
the alterations are contracted between the prospective owner and the				
shipbuilder or, in the absence of the alteration contract, comply with the	れた日に有効な船級規則に適合している。			
classification requirements in effect on the date on which the alterations are submitted to the Society for approval.				
The optional vessels will be considered part of the same series of vessels if the	オプションによる建造予定船は、シリーズ船の建造契約が結ばれてから			
option is exercised not later than 1 year after the contract to build the series was				
signed.	2 71×4+11/4 0/(/) × 1×4×0 071×46/11=1 1×4×0 1 -2×1×0 1 -2×1×0 1 -			
 If a contract for construction is later amended to include additional vessels or additional options, the date of "contract for construction" for such vessels is the date 				
additional options, the date of "contract for construction" for such vessels is the date on which the amendment to the contract, is signed between the prospective owner				
and the shipbuilder. The amendment to the contract is to be considered as a "new				
		•		

新	旧	備考
contract" to which 1. and 2. above apply. 4. If a contract for construction is amended to change the ship type, the date of "contract for construction" of this modified vessel, or vessels, is the date on which revised contract or new contract is signed between the Owner, or Owners, and the shipbuilder. Note: This Procedural Requirement applies from 1 July 2009.	の「建造契約日」は、予定所有者と造船所との間で契約変更又は新規契	